

令和5年度 第8回 豊田市足助地域会議 議事録

開催日時	令和5年11月6日(月)	開会	閉会
		18時00分	19時40分
会場	足助支所 2階 第2、3会議室		
出席者	委員 13名出席		
	足助支所 支所長 青木、副支所長 八木、副主幹 深田、 担当長 鶴井、主査 花園		
欠席者	4名		
傍聴者	0名		
内容	1 開会 ・市民の誓い唱和 ・会長あいさつ 2 報告事項 ・各分科会について 3 地域課題解決事業（「陣屋跡地の活用方法（案）」）について 4 第10期地域会議委員構成（若年層選出の考え方）について 5 足助地域会議からの答申（案）について 6 連絡事項 次回の会議等について確認		

■ 議事（要約）

2 報告事項

(1) 各分科会について 分科会代表より説明

【まるふく会議（高齢者等課題検討分科会）】

- ・9月22日(金) 第2回足助まるっとささえあいの会を開催した。
幅広い年齢層、性別、多職種で福祉について話し合いができ非常に良かった。
今後は、個々の思っている課題が様々なのでテーマ選択等や進め方が課題となる。
- ・第3回足助まるっとささえあいの会の開催について
開催日：令和5年12月19日(火) 6時～ 会場：足助支所2階大会議室
- ・まるふく会議の情報交換会で一人暮らしの高齢者がゴミ出しに困っている。何か良い方法はないか？という困りごと相談について話し合った。
ゴミステーションまで距離がある、車には乗れない。近所の手伝いも、毎日だと本人が気を使うようだ。
 - 清掃業務課のふれあい収集は要介護認定等要資格者については対象になる。
本人の状況は不明
 - 社会福祉協議会が一度話を聞き、解決方法を模索することとなった。

【防災課題検討分科会】

- ・防災訓練コーディネート業務委託契約を10月26日に締結した。

契約者：NPO ドウチュウブ

実施自治会：御内自治会、桑田和自治会

3 地域課題解決事業（「陣屋跡地の活用方法（案）」）について 事務局より説明

（1）目指す姿

今まで閉ざされた場所だった陣屋跡地⇒イベントなどの目的地やふらっと行ける場所になる

地域内外のコミュニティ・交流の場や日常生活でふっと立ち寄れる開かれた居場所とする。

（2）目指す姿を実現するための心得

陣屋跡地を育てることをきっかけに、まちについてみんなで話す場とする。

①みんなで使いながら場をつくり続ける

②自由に使えるための場の在り方を考える

③当事者（例：マルシェ、イベント関係者や日常の利用者）と共に考える

（3）実行案

①整備案

・イス・テーブル・パラソルセット（移動可能な常設のセットを4セット）

・時計（シンプルで視認性の良いもの）など

②運営案

・定期的（月1回程度）に集まり陣屋の運営・管理を考えるチームを有志でつくる（地域会議分科会+有志の会メンバー）

・年に1回整備・運営・管理方針について広く議論する（推進協議会で年1回）

（4）イメージ図案の作成（日常風景やマルシェなどを描き落とす）

・建築パースでなく、陣屋跡地の未来をイメージしやすいイラスト

子ども園の子どもたちがシートを広げてお弁当を食べている

親子が自転車の練習

おじいちゃんが犬を連れて散歩など

・委員の主な意見

>子どもたちの安全のために、防犯カメラの設置検討もしてほしい。

4 第10期地域会議委員構成（若年層選出の考え方）について 事務局より説明

先月の地域会議で話のあった、若年層の地域会議委員を選出するため、以下の点を考慮しながら選任を進める。

- ◆ 区長会からの推薦においては、可能な範囲で若年層の推薦をお願いする。
- ◆ 公募で委員を選任する場合においては、可能な範囲で若年層の選任を推進する。
- ◆ 分科会などの会議の場において、若年層の積極的な参加を促し、委員の担い手を育成する。

5 足助地域会議からの答申（案）について 事務局より説明

2案（下記は要約）を提示し説明、委員から意見をいただいた。

➤ 答申書（案1）

- ・山村条例の理念等を前提に都市と山村との共生に加え、これまで地域会議や区長会などで整理してきた足助地域の課題などを列記するとともに、都市構造に関しては、具体的に修正事項に言及するような記載内容とした。

➤ 答申書（案2）

- ・山村地域や足助地域の現状や課題を前提に、今回の第9次総合計画が山村地域の存続に向けた重要な計画であるため、根本的に都市部と山村地域を分けて、山村地域の将来像や考え方を明確にすべきであるという記載内容とした。
- ・委員からの主な意見は次のとおり。

➤案2の文面の方が山村地域の危機感が強く表現されている。案1の具体的な要素部分を入れ込んで作るのが良いのではないか。（都市構造の表現等の修正や再考の回答が欲しいため）

➤「ミライ構想」は都市部に特化したように見えるので、「都市と山村の共生構造」の表現方法は必要。

➤案2の「人口減少、生活環境の悪化は負のスパイラル」の部分はいらぬ。

➤案1の当初部分を案2の当初に入れ込むと表現が良くなる。

➤都市構造のイメージ図等でも都市部中心に表現されているので、山村地域の大切さを表現してほしい。

・本日の意見をもとに事務局で再構成し、メール等で各委員へ送付する。（11月22日まで）意見やお気づきの点をいただき、答申書を作成する。

6 連絡事項

次回の会議等について確認

・第7回新規課題事業検討分科会

令和5年11月13日（月） 午後6時30分から 足助支所

・第9回足助地域会議（答申）

令和5年12月18日（月） 午後6時30分から 足助支所

・第5回まるふく会議（高齢者課題検討分科会）

令和5年12月 日（ ） 午前10時から 足助支所

・第2回防災課題検討分科会

令和5年12月 日（ ） 午後6時30分から 足助支所

※まるふく、防災については日程決定次第報告します。